

通信 S O R A

住宅工房 S O R A とお客様を結ぶコミュニケーション情報誌

2007 3 月号

社長のひとりごと

私共の仕事は、家づくりを通してライフスタイルを提案することだと思っています。最近では、IT企業のソフトバンクでさえ「ライフスタイルの提案」を言い出しました。ソフトバンクの場合は、通信事業の携帯電話と、インターネットのポータルサイトを融合させて、さまざまなサービスを提供して行こうという戦略のようです。膨大な顧客データをフル活用して、繰り返し繰り返しサービスを提供していく。一見、夢のような便利な世の中になるような気になってしまいます。私もインターネットやメールを使い、それなりに便利さを実感しています。しかし、いつも思うことは、「何か大事なものが足りないような気がする」ということです。なんだろうとよくよく考えると、それは「実体感が無い」という事ではないかと思うようになりました。サービスのほとんどがバーチャルで、実際に相対した取引がありません。人間の感覚や感情は本当に繊細にできています。相対して相手の表情を見ながらコミュニケーションをとる時、お互いにその表情や態度で感情の動きや人間性まで推察できます。どんな人でも、ある程度の洞察力があるからです。「同じ場所にいる時でも、チャットで話をした方が、言いたいことも言えるし面倒くさくない」なんていうこともあるように聞きます。ソフトバンクが言うライフスタイルの提案は、ますます相対したコミュニケーションの機会を少なくしていくような気がします。そんな将来を考えると、私たちがめざす、「必要に応じて程良くコミュニケーションがとれる家づくり、街づくり」は本当に大切なことのような気がします。

代表取締役 田中 昭弘

SORA イベントのお知らせ!!

下記日程によりSORAイベントを開催します。
参加ご希望の方は電話又はFAXでお申込をお願いします。

- 3月11日(日) SORA住まい塾 ゾーニング編
- 4月15日(日) SORA住まい塾 見学ツアー編
- 4月22日(日) コミュニケーション ガーデニング編
- 5月20日(日) SORA住まい塾 デザイン編

デザイン編 : 心地良い暮らしのデザインとは?
(敷地、建物、家具、庭、など暮らしの視点に立ったデザインとは?)
性能、素材編 : 環境にやさしい素材選び、家づくりの進め方。
(紀州の木、OMソーラー、珪藻土など)
ゾーニング編 : ゾーニング、間取りをつくってみよう。
(植栽や建物位置、アプローチ、間取りと、実際に描いてみましょう)
見学ツアー編 : 建築中、完成、入居住宅の見学ツアー。
(ソーラータウンなど完成住宅、OB宅などの見学です)

お申込締め切りは、それぞれ二週間前までとなります。予定人数に満たない場合は、イベントを中止することがありますのでご容赦願います。
申込・問合せ先: 田中建設工業株式会社 住宅工房SORA 営業部 担当 田中
TEL 0240-34-6125 FAX 0240-34-6126

珪藻土塗り壁体験会のお知らせ!!

「一部分だけでも自分の手で塗り壁を仕上げてみたい」と言う方が増えています。この機会にぜひ体験して下さい。自分で塗ったものは愛着がわきますよ!

3月からの毎月第三日曜日 13:30 ~ 15:30
2組限定でギャラリーSORAにて開催します。



3月は18日(日)の13:30 ~ 15:30で実施します。

申込・問合せ先: 田中建設工業株式会社 住宅工房SORA 営業部 担当 田中
TEL 0240-34-6125 FAX 0240-34-6126

建物見学会 開催中!!

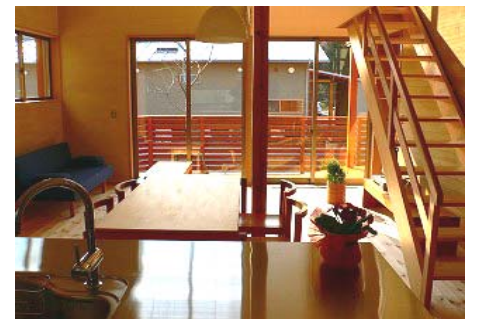
デザイン、心地良さ、OMソーラーの暖かさなどを、この機会に是非体感して下さい。

下記日程で開催していますので、気軽にお出かけ下さい。

期間: 平成19年 1月28日(日) ~ 平成19年 4月27日(金)の3ヶ月間

時間: (土・日)11:00 ~ 18:00 (平日)13:00 ~ 18:00 (定休日)水曜日

場所: 夜ノ森南三丁目 夜ノ森ソーラータウン内



環境に優しい家づくりセミナー

先日、県主催の「環境に優しい家づくりセミナー」に出席しました。副題として、「地域の木材や木質バイオマスを活用した住まいづくりに向けて」とありますので、ペレットストーブなど木質バイオマスの普及促進の一環かと思えます。

最初は、福島大学 共生システム理工学類 助教授の樋口良之先生のお話でした。先生は、社会システム、産業システムなどのモデリングとシミュレーション、解析に関する研究を専門としていて、地域や環境プラントメーカーなどと協力しながら、地域におけるバイオマスエネルギーの確保や利用を検討するとともに、地域に適した室内気候の具現化について、住宅、産業用を問わず調査に携わっているそうです。

先生のお話の中で、特に印象に残ったことを紹介します。それは、室内の快適環境ポイントとして、ISOで五つ規定されているということです。

1. 壁、床、天井を冷やさない。
2. コールドドラフトを防止する。
3. 寒い場所をつくらない。
4. 寒い時間をつくらない。
5. 空気をかき混ぜない。

この中の「空気をかき混ぜない」というのが意外でした。よく説明を聞くと、人が快適と思う平均風速は0.15m以下と言うことで、要するにかき混ぜるときにそれ以上の風速になるということのようです。

人の体感温度は空気温度と表面(壁面)温度を足して二で割ったものだそうで、放射暖房で建物全体を暖めるため24時間運転する方が、結果的にエネルギー消費量が少なく済み、効率のいい暖房ということです。

$$\text{体感温度} = \frac{\text{空気温度} + \text{表面(壁面)温度}}{2}$$

暑さ寒さには湿度も影響しますが、温度だけを考えると、気温が高くても壁面温度が低ければ温度が低く感じるし、逆もまた言えるようです。

